

2019 年度サーベイアカデミー
「UAV取得データを用いた災害地の計測と調査」
— 災害対応のための撮影・計測～解析処理までを事例を通じて学ぼう —

最近しばしば甚大災害が起こっている。その多くは水害、土砂災害、高潮等の風水害、火山災害、地震・津波災害などの自然災害である。そのような自然災害の発災直後の災害対応には多くの測量技術者が従事している。安全で安心な測量調査の実施とともに、迅速な成果の提供が求められる。そのような測量調査の条件下で、UAVは最適な手段として用いられることが多くなっている。鳥の飛翔するような低空から高解像度で時系列に被災状況を把握できることと、発災直後の緊急時に求められる成果に対応できることなどが大きなメリットとなっている。

この講習会では、UAVを用いた災害地の撮影ポイント及び留意点、UAV取得データを用いた計測とクラウド処理、災害地の計測調査事例などを通じて技術を習得します。

奮ってご参加ください。

■ 講習日時及び会場

2019年7月29日（月） 9:30～16:30

公益社団法人日本測量協会 5F 研修室

〒113-0001 東京都文京区白山 1-33-18

地下鉄都営三田線白山駅下車 1分

■ 講師

瀬戸島 政博（日本測量協会専務理事）

村木 広和（日本測量協会認定講師）

渡辺 豊（日本測量協会認定講師）

■ スケジュール（予定）

9:30-10:20 開会挨拶およびUAVを用いた災害対応のメリット

10:20-10:30 休憩

10:30-12:00 UAVを用いた災害地の撮影のポイント・留意点

12:00-13:00 昼休み

13:00-15:00 UAV取得データを用いた災害地の計測（SfM処理）

15:00-15:10 休憩

15:10-16:10 UAVによる災害地の計測調査事例

16:10-16:30 まとめと質疑応答

16:30 閉会

■ 当日ご持参いただくもの

・ノートパソコン（一人／一台） OS：Windows /7/8/10 **64bitOSに限る**

Pix4Mapper Discovery(15日間体験版)を事前にインストールしてください。

(講習日の10日前くらいにインストール方法の詳細を連絡いたします。)

USB 端子、マウス、メモリ 8GB 以上、ディスク容量 120GB 以上を推奨。

(USB メモリを貸与するので、実習データを各自の PC にダウンロードしていただきます。)

- ・インターネットに接続して実習を行いますので LAN ケーブル接続可能なネットワークアダプタ付の PC をご用意ください。
- ・筆記用具

■ 受講料

- ・会員 15,000 円
- ・一般 22,000 円 (同時入会可)

(一般申込みの方は、受講料の内、7,000 円を正会員加入時の年会費に振替えて、正会員になることができます(同時入会)。毎月月刊「測量」が送られてくる他、講習会費の割引や日本測量協会の出版物の割引など特典が受けられるようになります。ご希望の方は申込書の同時入会にチェックを入れて下さい)

■ 受講定員

30 名 (定員になり次第締切らせていただきます)

■ 申込期限

2019 年 7 月 16 日 (火)

■ 申込方法

インターネットで以下のリンクからお申込みください。

「UAV 取得データを用いた災害地の計測と調査」[申込み](#)

受講料は、2019 年 7 月 16 日までに下記口座にお振込みください。

振込先 三菱 UFJ 銀行 春日町支店 普通 1021323 公益社団法人日本測量協会
シャ) ニホンソクリョウキョウカイ

※振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

公益社団法人日本測量協会サーベイアカデミー事務局 (担当: 遠藤 拓郎)

113-0001 東京都文京区白山 1-33-18

TEL: 03-5684-3357 FAX: 03-5684-3366

E-mail: academy@jsurvey.jp

■ その他

- ・一旦お支払いいただいた受講料等は原則返金できませんのでご了承ください。
但し、中止等により講習会が開催されない場合は返金致します。
- ・締切日において申込人数が 10 名未満の場合は中止する場合があります。
- ・この講習会は測量 CPD6P の対象プログラムです。